区分 （事務局記入欄）	管理番号：R202505-07 倫理審査承認日：2025年6月19日

書式13（研究）

研究の概要

第 1.0 版（西暦2025年5月20日）

研究タイトル	社会的フレイルの有無が身体・認知機能に及ぼす影響 ―高齢入院患者を対象とした横断研究―
当院の研究責任者（所属）	名前：宮下貴弘 所属：小海分院理学療法科　　職名・役職：理学療法士
グループ内の実施	□佐久総合病院（本院）　□佐久医療センター　■小海分院　□（　　）
研究の対象	【包含基準】 ・2024 年 4 月 1 日－2025 年 5 月 1 日に入院し、リハビリテーション介入を受けた 65 歳以上の全患者・社会的フレイル（Makizako 基準）の評価が入院時に可能であること 【除外基準】 ・明らかな急性期疾患による入院患者 ・意識障害などにより社会的フレイル評価が困難な患者 ・重度の運動障害により身体機能評価が困難な患者
研究目的・方法	地域在住高齢者において、社会的フレイルは、身体機能の低下や転倒リスクと関連することが報告されているが、急性病院に入院する高齢者における各指標との関連は明らかとなっていない。本研究では、入院時に評価した社会的フレイルの有無と、理学療法評価の各指標との関連を明らかにすることを目的とする。カルテから基本情報や理学療法評価などの情報を収集する。統計解析は社会的フレイルの有無で群分けし、各指標について群間比較を実施する。身体機能指標である SPPB スコア、SIDE テスト、認知機能指標である HDS-R の得点を従属変数、社会的フレイルの有無を主たる独立変数とし、交絡因子として年齢、性別、身体的フレイル有無などを加えた多重ロジスティック回帰分析を実施する。
予定研究期間	倫理審査委員会承認日　～　西暦　2026 年　3 月　31 日
情報の取得の方法	■電子カルテ等から　□その他（　　）
研究に用いる情報の項目	診断名、年齢、性別、在院日数、入院前場所、入院前の転倒歴、入院中の転倒歴、3 年以内の入院回数、1 年以内の入院回数、要介護、BMI、GNRI、Alb、CRP、FRID 有無（転倒に関連する薬剤）、服薬数、握力、SPPB、10mWT と歩数、2 分間歩行テスト、Side-T、J-CHS 基準、Makizako 基準、バーサルインデックス、HDS-R、CCI（併存症）
他の機関への情報の提供・公開と方法	他の機関への情報提供 ■なし　□あり（□国内　□外国（国名：　制度・措置：　　） 【当院での情報の管理の責任者】　統括院長　渡辺仁
研究組織	【研究代表者：宮下貴弘　所属：小海分院理学療法科】 【共同研究機関・研究責任者】なし
研究への情報利用を断りたい場合	情報利用を断りたい場合、以下の問い合わせ先にご連絡いただき、その旨お伝えください。研究対象から除外いたします。拒否するかどうかは、あなたご自身で自由に決めることができます。お断りになっても、診療であなたが不利益を受けることは一切ありません。
連絡・問い合わせ先（研究代表者等）	所属：小海分院理学療法科　　名前：宮下貴弘 〒384－1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里 78 TEL：0267-92-2077 FAX：0267-92-2441

可能な限り、簡潔に記載して 1 ページにおさめること